

気象変動に対応した黒大豆枝豆の 安定生産技術マニュアルを作成しました



大項目	個別項目	チェック項目	適合性 ○or×	適合しない場合(×の場合)の対策
排水対策	排水路	田面～排水路水面の高差が80cm以上ありますか？		高畝によって田面との差を80cm以上確保する
	落水口	田面～落水口の高差が25cm以上ありますか？		25cm以上の落水口を施工する
	明きよ	明きよは施工済みで、落水口に繋がっていますか？		横溝明きよを施工し、落水口に繋げる
	暗きよ	暗きよは施工済みで、詰まっていますか？		降雨後に排水の有無を確認する
施肥	基肥	黒大豆作付圃場に地肥を施用しましたか？		地力減耗抑制のためにも地肥を2t/10a程度施用する
	被覆肥料	シグモイド型の緩効性肥料を使用していますか？		地力の低い圃場では、開花期に肥効のある被覆肥料の施用、または開花期追肥が効果的
	苦土肥料	苦土肥料を施用しましたか？		数年施用していない場合は、苦土肥料を施用する
栽培管理	作付頻度	作付け頻度は適正ですか(5年に2回以下)？		極力連作は回避する／地力の低下が懸念されるので地肥や被覆肥料、苦土肥料を施用する
	播種日	栽培暦に準じた時期に播種できますか？		連作より早い播種は、徒長、倒伏、減収を招くので適期播種を遵守する
	耕転	15cm以上の耕転で作土層を確保できますか？細かく砕土出来ていますか？		作付前には15cm以上の深さで耕転する
	灌水	灌水はできますか？圃場全体に水が行きわたるよう、水道が出来ますか？		水利の悪化で灌水が難しい圃場での作付けは回避する
	土寄せ	土寄せを行い、作土層を確保できていますか？		根域拡大と排水対策に有効

マニュアルの表紙（左）とチェックリスト（右）

開発のねらい

近年、黒大豆枝豆の栽培では着莢不良による収量低下が問題となっています。その要因は、梅雨時期の集中豪雨による湿害や、夏季の異常な高温・乾燥と考えられています。そこで、これらの気象変動に対応した新たなマニュアルを作成しました。

新技術の概要

- マニュアルは、排水対策や施肥、灌水方法などについて、既存の栽培ごよみを補完するもので、これまで明らかになった低収要因への対策を示しています。
- マニュアルには、個々の圃場条件に応じて対策すべき項目が確認できる「黒大豆枝豆の安定生産のためのチェックリスト」を付随しています。
- 本チェックリストは、作付け終了後に、実収量と照合しながら該当圃場の栽培概要を振り返るためのチェックリストとしても利用可能です。

活用場面

作成したマニュアルは、県内の農業普及指導センター向けに配布済みで、今後の営農指導に活用される予定です。